

おかざきっ子 育ちプランの変更について

1 あらまし

岡崎市では、子ども・子育て支援法に基づき、教育・保育及び地域子ども・子育て支援事業の提供体制の確保と、業務の円滑な実施を目的に2015（平成27）年3月に「おかざきっ子 育ちプラン（岡崎市子ども・子育て支援事業計画）」を策定し、子育て環境の整備に取り組んできました。2019（令和元）年度に計画満了を迎えることから2020（令和2）年3月、第2期岡崎市子ども・子育て支援事業計画を策定しさらなる環境整備を図ることを目指しています。

子ども・子育て支援新制度においては、市町村が主体となり、計画に沿って事業を進め、国や県はそれを技術的・財政的に支援することされています。そのため市町村が計画にない新たな事業をすすめたい場合などにおいては、安定的に支援を受けるためにも、計画を変更することが必要となります。

この度、次の点について計画を変更したいため、子ども・子育て支援法の規定により、委員の皆様の意見を伺うものです。



2 変更する内容

(1) 教育事業の提供体制の確保の内容（計画書 P35、42）

聖カタリナ幼稚園の新制度移行により、利用定員を180人に設定したため確保の内容を変更する。また、整備計画を修正する。

(2) 時間外保育（延長保育）事業（計画書 P43～45）

小規模保育事業の開始により、全市及び区域別の量の見込みと確保の内容を変更する。また、整備計画に小規模保育事業を追加する。

(3) 一時預かり事業（幼稚園・認定こども園、保育園）（計画書 P43、46～48）

聖カタリナ幼稚園及び小規模保育事業所において一時預かり事業を開始するため、全市及び区域別の量の見込みと確保の内容を変更する。また、提供体制の考え方の、幼稚園・認定こども園における一時預かりの内容を変更し、保育園等における一時預かりに小規模保育事業を追加する。

3 計画変更(案)

別添資料のとおり。

2 教育・保育事業の量の見込みと提供体制の確保の内容

「①量の見込み」のニーズに応じた「②確保の内容」の定員数を確保できるよう、提供体制を整えていきます。

■教育・保育事業 一覧表

単位 (人)

全 市 合 計			計 画					
			2020 年度	2021 年度	2022 年度	2023 年度	2024 年度	
保 育 事 業	2 号 認 定	3～5 歳児	①量の見込み	5,185	5,134	5,081	5,029	4,977
			②確保の内容	5,687	5,702	5,722	5,808	5,908
			②-①	502	568	641	779	931
	3 号 認 定	1～2 歳児	①量の見込み	2,242	2,214	2,187	2,199	2,132
			②確保の内容	2,347	2,347	2,351	2,438	2,483
			②-①	105	133	164	239	351
		0 歳児	①量の見込み	311	307	303	300	296
			②確保の内容	336	336	332	354	362
			②-①	25	29	29	54	66
教 育 事 業	1・2 号 認 定	3～5 歳児	①量の見込み	5,536	5,481	5,424	5,369	5,313
			1号認定	3,448	3,414	3,378	3,344	3,309
			2号認定	2,088	2,067	2,046	2,025	2,004
			②確保の内容	6,093	6,003	6,003	5,913	5,813
		②-①	557	522	579	544	500	

※ 変更箇所に係る留意点

- ・本年度第2回会議で初めて変更となった箇所は文字を青字に変え、黄色マーカーを施している。
- ・第1回会議での変更となった箇所は文字を赤字（黄色マーカーなし）としている。
- ・第1回会議で変更となり、第2回会議でも更に変更となった箇所は、文字を青字に変え、桃色マーカーを施している。

(2) 教育事業（幼稚園・認定こども園（1・2号））

事業概要	義務教育及びその後の教育の基礎を培うものとして、幼児を保育し、幼児の健やかな成長のために適当な環境を与えて、その心身の発達を助長することを目的とする事業です。	提供区域 市全域
施設数	幼稚園・認定こども園…27箇所 （幼稚園：私立22 認定こども園：公立5（幼保連携型3、保育所型2）） 中央地域…9箇所 岩津地域…3箇所 岡崎地域…2箇所 矢作地域…5箇所 大平地域…2箇所 六ツ美地域…2箇所 東部地域…2箇所 額田地域…2箇所	
現況	2014（平成26）年度から2018（平成30）年度にかけて、減少傾向で推移しています。また、市外の幼稚園への通園者も減少しています。 ●市外幼稚園への通園者（概数）…2018年度：幸田町200人、西尾市100人、安城市90人、豊田市10人 ●他市町から市内幼稚園への通園者（概数）…2018年度：110人	

■利用実績の推移

	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2018/2014年度比
幼稚園・認定こども園	5,873	5,841	5,844	5,682	5,526	0.94

※ 各年度5月1日現在

全市の量の見込みと確保の内容

全体	2020年度		2021年度		2022年度		2023年度		2024年度	
	1号	2号	1号	2号	1号	2号	1号	2号	1号	2号
①量の見込み （必要利用定員総数）	3,448	2,088	3,414	2,067	3,378	2,046	3,344	2,025	3,309	2,004
	5,536		5,481		5,424		5,369		5,313	
②確保 の内容	幼稚園 5,673+420	6,093	幼稚園 5,583+420	6,003	幼稚園 5,583+420	6,003	幼稚園 5,148+765	5,913	5,813	5,048+765
②-①	557		522		579		544		500	

※ 2号は教育ニーズのみ

提供体制の考え方

- 現行の提供体制により、今後の量の見込みを確保できる予定です。

<整備計画>

- 幼稚園22園 5,673人 → 2021（令和3）年度 22園 5,583人
幼稚園（認可定員225名）の新制度移行により、利用定員を135名に設定（矢作区域）
5,583人 → 2023（令和5）年度 20園 5,148人
幼稚園（2園）を幼保連携型認定こども園へ移行する。（岡崎区域及び矢作区域）
- 認定こども園5園 420人 → 2023（令和5）年度 7園 765人
保育所型認定こども園（額田区域）及び幼保連携型認定こども園（中央区域、岡崎区域、矢作区域）において、引き続き1号認定児童の受入れ枠を確保する。
- 幼稚園20園 5,148人 → 2024（令和6）年度 20園 5,048人
幼稚園（認可定員280名）の新制度移行により、利用定員を180名に設定（中央区域）

3 地域子ども・子育て支援事業の量の見込みと確保の内容

■地域子ども・子育て支援事業 一覧表

全市合計		計画					単位	
		2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度		
時間外保育事業	①量の見込み	3,753	3,711	3,742	3,790	3,779	人	
	②確保の内容	3,753	3,711	3,742	3,790	3,779		
	②-①	0	0	0	0	0		
一時預かり事業	幼稚園	①量の見込み	84,849	84,000	83,137	82,290	81,441	人日
		②確保の内容	84,849	84,000	83,137	82,290	81,441	
	②-①	0	0	0	0	0		
	保育園等	①量の見込み	7,233	7,500	7,767	7,679	7,590	
		②確保の内容	21,840	22,880	23,920	23,920	29,536	
		②-①	14,607	15,380	16,153	16,241	21,946	
地域子育て支援拠点事業（月当たり）	①量の見込み	208,168	206,648	205,119	203,568	201,972	人日	
	②確保の内容	208,168	206,648	205,119	203,568	201,972		
	②-①	0	0	0	0	0		
利用者支援事業	基本型	①量の見込み	6	7	7	7	7	箇所
		②確保の内容	6	7	7	7	7	
		②-①	0	0	0	0	0	
	母子保健型	①量の見込み	1	2	2	2	2	
		②確保の内容	1	2	2	2	2	
		②-①	0	0	0	0	0	
病児・病後児保育事業	①量の見込み	904	898	890	885	878	人日	
	②確保の内容（病児）	960	960	960	960	960		
	②確保の内容（病後児）	2,080	2,080	2,080	2,080	2,080		
	②-①	2,136	2,142	2,150	2,155	2,162		
放課後児童健全育成事業	①量の見込み	3,413	3,527	3,672	3,591	3,725	人	
	②確保の内容	3,260	3,410	3,540	3,570	3,725		
	②-①	▲153	▲117	▲132	▲21	0		
子育て援助活動支援事業（ファミリー・サポート・センター事業）	①量の見込み（就学前）	4,000	4,100	4,200	4,300	4,400	回	
	②確保の内容（就学前）	4,000	4,100	4,200	4,300	4,400		
	②-①	0	0	0	0	0		
	①量の見込み（小学生）	5,200	5,850	6,500	7,150	7,800		
	②確保の内容（小学生）	5,200	5,850	6,500	7,150	7,800		
	②-①	0	0	0	0	0		
子育て短期支援事業（ショートステイ）	①量の見込み	90	90	90	90	90	人日	
	②確保の内容	90	90	90	90	90		
	②-①	0	0	0	0	0		
乳児家庭全戸訪問事業（こんにちは赤ちゃん事業）	①量の見込み	2,907	2,892	2,877	2,862	2,847	人	
	②確保の内容	2,907	2,892	2,877	2,862	2,847		
	②-①	0	0	0	0	0		
養育支援訪問事業	専門職訪問	240	240	240	240	240	回	
	ヘルパー派遣	120	120	120	120	120		
	家庭訪問型子育て支援			800	800	800		
妊婦に対する健康診査（妊婦健康診査事業）	健診回数	46,200	45,600	45,000	44,500	43,900	回	
実費徴収に係る補給給付事業	①量の見込み	667	660	653	646	640	人	
	②確保の内容	667	660	653	646	640		
	②-①	0	0	0	0	0		
多様な事業者の参入促進・能力活用	①量の見込み			3	5	7	人	
	②確保の内容			3	5	7		
	②-①			0	0	0		

コメントの追加 [Wユ1]:

確保の内容と同数値

コメントの追加 [Wユ2]:

時間外保育利用者を定員の半数と設定

利用定員 19 人 ÷ 2 = 9.5 人 ≒ 10 人

10 人 × 3 施設 = 30 人

変更前数値 3,749 人 + 30 人 = 3,779 人

コメントの追加 [Wユ3]:

地域子育て支援拠点併設分 936 人日

小規模保育事業実施分 4,680 人日

当初計画分 23,920 人日

合計 29,536 人日

(1) 時間外保育（延長保育）事業

事業概要	通常保育時間（8時～17時30分）を超える保育ニーズに対応したサービスを提供する事業です。	▶提供区域 行政区域
施設数	43箇所	
現況	延長保育は利用実績が毎年増加傾向にあります。2018（平成30）年度は、2014（平成26）年度に比べ約1.3倍の増加となっており、全入所児童数の約41%の児童が利用しています。これを踏まえ、第1期計画期間では、実施園を増加し対応しています。	

■利用実績の推移

	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2018/2014年度比
年間利用者数	2,406	2,688	2,920	3,031	3,080	1.28
実施園数	36園	39園	41園	42園	43園	1.19

① 全市の量の見込みと確保の内容

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
①量の見込み	3,753	3,711	3,742	3,790	3,779
②確保の内容	3,753 (43園)	3,711 (43園)	3,742 (44園)	3,790 (46園)	3,779 (49園)
②-①	0	0	0	0	0

コメントの追加 [Wユ4]:
確保の内容と同数値

コメントの追加 [Wユ5]:
時間外保育利用者を定員の半数と設定
利用定員 19人 ÷ 2 = 9.5人 ≒ 10人
10人 × 3施設 = 30人
変更前数値 3,749人 + 30人 = 3,779人

提供体制の考え方

- 現行の提供体制により、今後の量の見込みを確保できる予定です。
- 岡崎区域では、2(1)保育事業の確保の内容に基づき、隣接する中央・大平・六ツ美区域の保育園も含め提供体制を確保します。

<整備計画>

- 延長保育実施予定
 - 2022（令和4）年度 新設保育園開園（岡崎区域）で実施予定
 - 2023（令和5）年度 私立幼保連携認定型こども園開設（岡崎区域、矢作区域）で実施予定
 - 2024（令和6）年度 小規模保育事業の開始（中央区域、岩津区域）で実施予定

② 区域別の量の見込みと確保の内容

単位 (人)

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	
中央区域	①量の見込み	1,117	1,105	1,093	1,082	1,091
	②確保の内容	1,117 (14園)	1,105 (14園)	1,093 (14園)	1,082 (14園)	1,091 (16園)
	②-①	0	0	0	0	0
岡崎区域	①量の見込み	622	618	686	728	724
	②確保の内容	622 (6園)	618 (6園)	686 (7園)	728 (8園)	724 (8園)
	②-①	0	0	0	0	0
大平区域	①量の見込み	298	296	294	291	289
	②確保の内容	298 (5園)	296 (5園)	294 (5園)	291 (5園)	289 (5園)
	②-①	0	0	0	0	0
東部区域	①量の見込み	176	173	170	167	164
	②確保の内容	176 (3園)	173 (3園)	170 (3園)	167 (3園)	164 (3園)
	②-①	0	0	0	0	0
岩津区域	①量の見込み	461	453	445	436	438
	②確保の内容	461 (5園)	453 (5園)	445 (5園)	436 (5園)	438 (6園)
	②-①	0	0	0	0	0
矢作区域	①量の見込み	591	586	580	619	614
	②確保の内容	591 (4園)	586 (4園)	580 (4園)	619 (5園)	614 (5園)
	②-①	0	0	0	0	0
六ツ美区域	①量の見込み	433	427	422	417	411
	②確保の内容	433 (4園)	427 (4園)	422 (4園)	417 (4園)	411 (4園)
	②-①	0	0	0	0	0
額田区域	①量の見込み	55	53	52	50	48
	②確保の内容	55 (2園)	53 (2園)	52 (2園)	50 (2園)	48 (2園)
	②-①	0	0	0	0	0

コメントの追加 [Wユ6]:
確保の内容と同数値

コメントの追加 [Wユ7]:
時間外保育利用者を定員の半数と設定
利用定員 19 人 ÷ 2 = 9.5 人 ≒ 10 人
10 人 × 2 施設 = 20 人
変更前数値 1,071 人 + 20 人 = 1,091 人

コメントの追加 [Wユ8]:
確保の内容と同数値

コメントの追加 [Wユ9]:
時間外保育利用者を定員の半数と設定
利用定員 19 人 ÷ 2 = 9.5 人 ≒ 10 人
10 人 × 1 施設 = 10 人
変更前数値 428 人 + 10 人 = 438 人

(2) 一時預かり事業（幼稚園・認定こども園、保育園）

【幼稚園・認定こども園における一時預かり】

事業概要	通常の教育時間後や長期休業中などに、在園児を対象に保護者の希望に応じて預かり保育を実施するほか、保護者の就労や病気、出産または育児疲れの解消などを目的として、在園児以外の子どもを対象に一時的な子ども保育（保育所の入所待ちの場合は定期的な保育）を実施する事業です。	▶提供区域 市全域
施設数	●私立幼稚園 18園 ●公立認定こども園 5園	
現況	2018（平成30）年度現在で延べ利用人数が58,142人となっています。	

■利用実績

単位（人日）	
2018年度	
幼稚園・認定こども園における在園児を対象とした一時預かり	58,142

※ 数値は概数

【保育園等における一時預かり】

事業概要	保護者の就労や病気、出産または育児疲れの解消などのための、一時的な子ども保育を実施する事業です。	▶提供区域 行政区域
施設数	●市内20園	
現況	保育園の利用実績は年々増加傾向にあり、2018（平成30）年度は、対2014（平成26）年度比約1.2倍の増加となっています。中央区域、岩津区域、矢作区域で利用が多くなっています。	

■利用実績の推移

						単位（人日）
	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2018/2014年度比
保育園	5,959	5,554	5,901	7,443	7,090	1.19

① 全市の量の見込みと確保の内容

【幼稚園・認定こども園における一時預かり】

単位（人日）

全体	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
① 量の見込み (必要利用定員総数)	84,849	84,000	83,137	82,290	81,441
1号認定による利用	20,158	19,956	19,751	19,550	19,348
2号認定による利用	64,691	64,044	63,386	62,740	62,093
② 確保の内容	84,849 (23園)	84,000 (24園)	83,137 (24園)	82,290 (24園)	81,441 (25園)
②-①	0	0	0	0	0

コメントの追加 [Wユ10]:
聖カタリナ幼稚園において事業実施されるが、量の見込みに影響はない。

コメントの追加 [Wユ11]:
量の見込みに合わせ、各施設で職員を配置しているため、確保の内容は量の見込みと同数値。
量の見込みに変更がないため、変更なし。

コメントの追加 [Wユ12]:
聖カタリナ幼稚園が新たに事業を開始するため追加

【保育園等における一時預かり】

単位（人日）

全体	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
① 量の見込み (必要利用定員総数)	7,233	7,500	7,767	7,679	7,590
② 確保の内容	21,840 (21か所)	22,880 (22か所)	23,920 (23か所)	23,920 (23か所)	29,536 (27か所)
②-①	14,607	15,380	16,153	16,241	21,946

コメントの追加 [Wユ13]:

地域子育て支援拠点併設分	936人日
小規模保育事業実施分	4,680人日
当初計画分	23,920人日
合計	29,536人日

提供体制の考え方

【幼稚園・認定こども園における一時預かり】

- 各幼稚園及び認定こども園において、主に在園児を対象とする事業であり、各園で今後の量の見込みに対する提供体制を確保できる予定です。
この事業は幼稚園及び認定こども園で実施する幼児教育と一体的に実施される事業です。将来の需要の変動に応じて、この事業を実施していない幼稚園及び認定こども園についても、順次、事業を実施します。

実施園：幼稚園 18園 → 19園（2021（令和3）年度）
→ 17園（2023（令和5）年度）
→ 18園（2024（令和6）年度）

認定こども園 5園 → 7園（2023（令和5）年度）

【保育園等における一時預かり】

- 確保の内容については、2021（令和3）年度及び2022（令和4）年度に岡崎区域で各1園増を予定しており、市内23園（1園当たり4人/日）において、本計画期間での量の見込みに対する提供体制を確保します。
この事業は保育園で実施する幼児保育と一体的に実施される事業です。将来の需要の変動に応じて、この事業を実施していない保育園についても、順次、事業を実施します。

2022年度 92人（23園×4人/日）×260日（52週×5日）＝23,920人日

- お子さんの性格や特性などにより、なじみのない施設に預けることを心配し、事業の活用が必要であるにも関わらず、利用を躊躇う保護者もいることから、地域子育て支援拠点に併設し、一時預かり事業を実施する施設の整備を検討します。

2024年度 6人×156日（52週×週3日）＝936人日

- 令和6年度から小規模保育事業所3施設において、一時預かり事業を実施します。

2024年度 18人（3施設×6人/日）×260日（52週×週5日）＝4,680人日

コメントの追加 [Wユ14]:

一時預かり事業	3施設で18人/日
	1施設平均：6人/日
内訳：余裕活用型…	3施設×3人/日
一般型…エンジェルキッズ竜美丘園	3人/日
	はな保育室かみさと
	6人/日

② 区域別の量の見込みと確保の内容

【保育園における一時預かり】

単位（人日）

		2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
中央区域	①量の見込み	2,122	2,096	2,070	2,047	2,020
	②確保の内容	4,160 (4園)	4,160 (4園)	4,160 (4園)	4,160 (4園)	6,500 (6園)
	②-①	2,038	2,064	2,090	2,113	2,140
岡崎区域	①量の見込み	1,182	1,530	1,878	1,871	1,864
	②確保の内容	2,080 (2園)	3,120 (3園)	4,160 (4園)	4,160 (4園)	4,160 (4園)
	②-①	898	1,590	2,282	2,289	2,296
大平区域	①量の見込み	581	575	569	562	556
	②確保の内容	2,080 (2園)	2,080 (2園)	2,080 (2園)	2,080 (2園)	2,080 (2園)
	②-①	1,499	1,505	1,511	1,518	1,524
東部区域	①量の見込み	310	303	296	290	284
	②確保の内容	1,040 (1園)	1,040 (1園)	1,040 (1園)	1,040 (1園)	1,040 (1園)
	②-①	730	737	744	750	756
岩津区域	①量の見込み	850	837	822	807	793
	②確保の内容	5,200 (5園)	5,200 (5園)	5,200 (5園)	5,200 (5園)	7,540 (6園)
	②-①	4,350	4,363	4,378	4,393	4,407
矢作区域	①量の見込み	1,203	1,191	1,180	1,167	1,154
	②確保の内容	2,080 (2園)	2,080 (2園)	2,080 (2園)	2,080 (2園)	2,080 (2園)
	②-①	877	889	900	913	926
六ツ美区域	①量の見込み	884	871	859	846	834
	②確保の内容	4,160 (4園)	4,160 (4園)	4,160 (4園)	4,160 (4園)	4,160 (4園)
	②-①	3,276	3,289	3,301	3,314	3,326
額田区域	①量の見込み	101	97	93	89	85
	②確保の内容	1,040 (1園)	1,040 (1園)	1,040 (1園)	1,040 (1園)	1,040 (1園)
	②-①	939	943	947	951	955

コメントの追加 [W-15]:
2施設分
9人/日（余裕活用型6人/日＋一般型3人/日）×
260日＝2,340人
変更前4,160人＋2,340人＝6,500人

コメントの追加 [W-16]:
1施設分
9人/日（余裕活用型3人/日＋一般型6人/日）×
260日＝2,340人
変更前5,200人＋2,340人＝7,540人

【地域子育て支援拠点における一時預かり】

単位（人日）

		2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
市全域	①量の見込み	-	-	-	-	※936
	②確保の内容	-	-	-	-	936 (1か所)
	②-①	-	-	-	-	0

※ 保育園における一時預かりと重複

(3) 地域子育て支援拠点事業

事業概要	就園前の子どもを持つ子育て家庭の親子が気軽に集い、相互交流や子育ての不安・悩みを相談できる場を提供する事業です。	▶提供区域 市全域
施設数	<ul style="list-style-type: none"> ●総合子育て支援センター（城北保育園に併設／1箇所） ●地区子育て支援センター（六ツ美中・島坂・豊富・竜谷・岩松保育園に設置／5箇所） ●つどいの広場（岡崎げんき館・北部・南部・西部・東部地域交流センター・六ツ美分館内に設置／6箇所） ●そのほか、子育て広場事業として、18箇所の保育園の園庭や保育室の一部を開放 	
現況	利用実績は、年度によってばらつきがあるものの、ほぼ横ばいとなっています。	

■利用実績の推移

	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2018/2014年度比
総合子育て支援センター 地区子育て支援センター	28,033 (6箇所)	31,522 (6箇所)	54,063 (6箇所)	52,500 (6箇所)	59,193 (6箇所)	2.11
つどいの広場	136,030 (5箇所)	146,573 (6箇所)	155,737 (6箇所)	144,022 (6箇所)	147,233 (6箇所)	1.08
合計	164,063 (11箇所)	178,095 (12箇所)	209,800 (12箇所)	196,522 (12箇所)	206,426 (12箇所)	1.26

全市の量の見込みと確保の内容

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
①量の見込み（年間値）	208,168	206,648	205,119	203,568	201,972
②確保の内容（年間値）	208,168 (12箇所)	206,648 (12箇所)	205,119 (12箇所)	203,568 (12箇所)	201,972 (13箇所)
②-①	0	0	0	0	0

提供体制の考え方

- ~~現行の提供体制により、今後の量の見込みを確保できる予定です。~~
- お子さんの発達に心配のある保護者の中には、つどいの広場や子育て支援センターなどを訪れることをためらい、より支援の必要な方に支援の輪が届かないケースがあります。配慮が必要なお子さんでも気兼ねなく、安心して連れて行ける相談・支援の場を提供するための取組として、児童発達支援を行う事業者と連携による拠点の開設を検討します。